多世代交流施設の基本的な計画づくりと基本設計を行う委託先が決まりました！

令和６年度に定めた基本構想に基づく複合施設の実現に向け、令和７年７月８日、基本的な計画づくりの支援と基本設計を行う委託先を決定しました。

委託先は、株式会社 アトリエブンク（代表取締役：菅沼秀樹、札幌市中央区北２条東４丁目１番地２）です。

委託先の決定にあたっては、６社（いずれも札幌市）から、自社が持つ企画力や技術力によって、「誰もが、適度な距離感を持って過ごしやすい」「公衆浴場を備えた複合施設」を整備した場合、どのような設計を行うか等の４つのテーマに基づく提案を受け、ヒアリングによる評価と審議によって、最も優れた案を提示した１社を選びました。

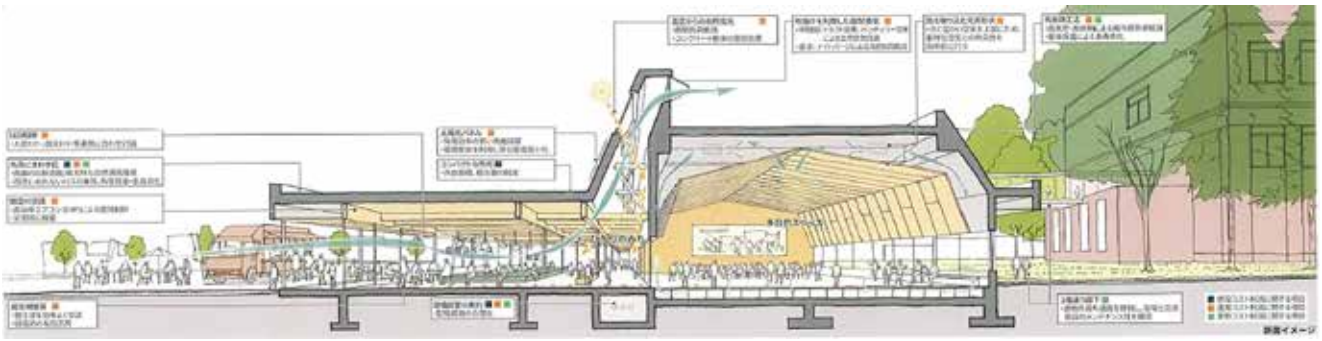
その経過については、町ホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。

提案を受けた施設の概要は次のとおりです。
この提案書の詳細についても、町ホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。

1 俯瞰イメージ図

施設は、平屋部分の木造棟と鉄骨造りの２階建て棟を接合した混構造。
役場とは２階部分で接続。
建物の外側４面に庇を回し、雨や雪をしのげる通路を確保。
交通拠点となるバス待合室は西側に確保。

2 横断イメージ図



高窓からの自然採光による省エネ化。
吹き抜けを活用した自然換気による省エネ化。